

ヒメミカキグサ

Utricularia minutissima Vahl

夕又キモ科

石川県カテゴリー

絶滅

国カテゴリー

絶滅危惧 I B類

選定理由

絶滅(現況:RE)

形態

地下部に捕虫囊をまばらにつけ、地上葉は線形。花軸は高さ1~3cm、花は1~3個ついて、淡紅紫色で長さ2~3mm。距は前へ突き出す。

国内分布

本州(東海地方、三重県)。

県内分布

かつて金沢市キゴ山の湿地に産したといわれるが、今は湿地とともに存在しない。

生態など

食虫植物。花期は8~10月。

生育環境

湿地。

危険要因

不明。

写真(図)はありません。

分布図はありません。

県内の分布